

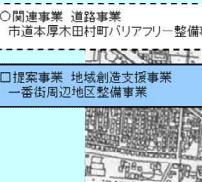
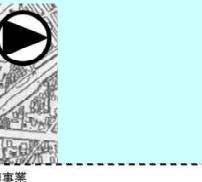
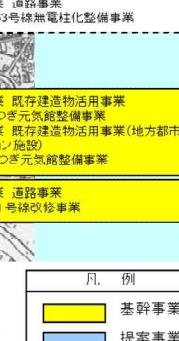
都市再生整備計画 事後評価シート

本厚木駅周辺地区

平成30年3月

神奈川県厚木市

様式2-2 地区の概要

本厚木駅周辺地区(神奈川県厚木市) 都市再生整備計画事業の成果概要								
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
・中心市街地における賑わいの再生 ・中心市街地における快適な歩行空間等の充実 ・中心市街地における交通拠点の強化	活気に対する意識 歩行空間に対する意識 バスの待機延長	単位:% 単位:% 単位:m	43.0 68.4 80.0	H23 H25 H23	48.0 75.1 0.0	H29 H29 H29	31.8 66.3 60.0	H29
	○関連事業 道路事業 市道本厚木田村パリアフリー整備事業							
	○関連事業 道路事業 市道1-3号線交差点改良(パリアフリー)事業							
	□提案事業 地域創造支援事業 一番街周辺地区整備事業							
	■基幹事業 地域生活基盤施設(情報板) 都市サイン整備事業 「印」							
	□提案事業 地域創造支援事業 本厚木駅南口地区駅前機能拡充整備検討事業							
	□関連事業 市谷中町二丁目自転車等駐車場整備事業							
	○関連事業 道路事業 市道A-275-1号線パリアフリー整備事業							
	○関連事業 道路事業 市道A-383号線地下電柱化整備事業							
	○関連事業 本厚木駅南口地区市街地再開発事業							
	■基幹事業 高次都市施設(地域交流センター) 厚木南公民館整備事業							
	□提案事業 地域創造支援事業 相模川地区周辺整備事業							
	■基幹事業 既存建造物活用事業 (仮称)あつぎ元気館整備事業 ■基幹事業 既存建造物活用事業(地方都市リバーンション施設) (仮称)あつぎ元気館整備事業							
	■基幹事業 道路事業 市道A-1号線改修事業							
	凡 例 ■基幹事業 □提案事業 ○関連事業							
まちの課題の変化	・既存建築物を活用した(仮称)あつぎ元気館の整備により、中心市街地における賑わいが創出された。 ・近隣都市に大型商業施設が出店するなど、他市との競争が加速傾向にあり、本市における商店数は減少傾向にあるため、中心市街地の更なる活性化が求められている。 ・都市サインを整備したことにより、周辺環境に配慮された、連続性、一体感のある公共サインとなり、誰もが歩きやすい歩行空間となった。 ・道路幅員が狭い及び段差が生じている箇所が部分的にある。 ・歩車分離を促進し、バスの待機延長の減少等、渋滞解消に対して一定の効果があった。 ・歩道幅員が確保されていない等、交通機能面において不十分な部分が残っている。							
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	・商店会や企業等、民間と行政が一体となって、魅力あるまちづくりを推進する。 ・(仮称)あつぎ元気館の利用者数を維持するため、文化芸術の振興や、生涯学習の推進、子育て支援を継続する。 ・厚木市公共サインガイドラインに基づき、快適な歩行環境及び良好な景観の保持に努める。 ・歩車分離を促進するため、地下道の歩行環境保持に努める。 ・近隣都市の状況を把握しつつも、本市の特性を生かした独自性のあるまちづくりを推進し、魅力の向上と賑わいの創出を図る。 ・中心市街地全体を俯瞰した、計画的かつ戦略的なまちづくりを推進し、将来を見据えた持続的な賑わいを創出する。 ・誰もが歩きやすい歩行空間を確保し、中心市街地における回遊性の向上を図る。 ・快適性や安全性に配慮した歩行空間を整備し、中心市街地の利便性の向上を図るとともに良好な景観を形成する。 ・本市の都市構造を踏まえた機能的で利便性の高い交通環境を整備し、交通ネットワークの更なる強化を図る。							